104-95

問題文

- C (黒鉛) + $2H_2$ (気体) \longrightarrow CH_4 (気体) $\Delta_t H^\circ = -74.8 \text{ kJ/mol}$ C (黒鉛) + O₂ (気体) → CO₂ (気体) $\Delta_f H^\circ = -393.5 \,\mathrm{kJ/mol}$
- H_2 (気体) + $\frac{1}{2}O_2$ (気体) \longrightarrow H_2O (液体) $\Delta_t H^\circ = -285.8 \text{ kJ/mol}$
- 1. -998.0
- 2. -890.3
- 3. -754.1
- 4. -604.5
- 5. -468.3

解答

2

解説

熱化学方程式の解き方の問題です。 メタンの燃焼反応は CH ₄ + 2O ゥ → CO ゥ + 2H ゥ O + 熱 です。この「熱」部分を、与えられた式から求めてね、という問題です。メタ ンの燃焼反応の化学式は、「燃焼=酸化反応の一種」なので、+〇っです。また、「燃 焼でできるのは COっと HっO」 というのが知識です。後は係数を合わせています。

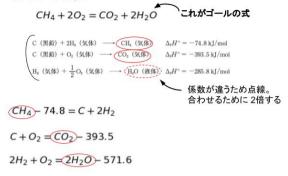
熱部分の求め方は、問題文の反応3つを「うまく並べて足せばOK」です。「うまく並べ る」とは具体的には、以下の step 1 に従い式を並べる、ということです。

step 1 : 「ゴールの式の一部」が、「反応のうち 1 つだけにしか出てこない」ものを 見つけて「式における左右を揃えて」並べる。

本問のゴールは「 $CH_{\Lambda} + 2O_{2} \rightarrow CO_{2} + 2H_{2}O + 熱」です。$

- ·CH 4 は、一番上の式にしか出てこないため、左右をひっくり返しておきます。
- ·CO₂が2番めの式にしか出てこないため、このままでOKです。
- \cdot H_2O は 3番めの式にしか出てこないです。ゴールにおいて H_2O の係数が 2 なの で、3番めの式は2倍します。以下のようになります。

うまく並べる step1



これでうまく並びました。 並べたら、全部足せば答えが出ます。この時、 **左と右に同じものがあれば消してOK** です。するときれいに消えてゴールの式と、求めたい数値が出てきます。

$$CH_4 - 74.8 = C + 2H_2$$

$$C + O_2 = CO_2 - 393.5$$

$$2H_2 + O_2 = 2H_2O - 571.6$$

$$CH_4 + 2O_2 = CO_2 + 2H_2O - 890.3$$

以上より、正解は 2 です。 類題は薬剤師国家試験ではないのですが、 が参考になります。